

世界洋上風力 ビジネス 全体動向編



- 調査・編集:日経BP 総合研究所 クリーンテックラボ
- レポート:A4判、374ページ ■ 2022年11月30日発行
- 【書籍のみ】価格:550,000円(10%税込)、ISBN:978-4-296-20043-6
- 【書籍とオンラインサービスのセット】価格:825,000円(10%税込)、ISBN:978-4-296-20045-0

洋上風力市場の ポテンシャルを提示

発電コスト低減で、爆発的な
拡大が見込める市場を俯瞰

期待の浮体式洋上風力、 その社会実装シナリオを解説

港湾を核に地域活性化へ寄与、
関連産業への経済効果を分析

世界の 関連ビジネス動向を網羅

世界のプロジェクトや
サプライチェーンを解説

既存プロジェクトの動向から 浮体式の社会実装シナリオまで 欧米中韓台日のプロジェクトを総括、 サプライチェーンも分析

世界的にカーボンニュートラルの切り札とされる洋上風力発電。日本政府も2040年に45GW(原発45基分)の導入を目指す。これにより国内には、建設市場だけでも年間1兆～2兆円、波及効果まで含めればさらに巨大な規模の産業が生まれることになる。本書では、総論でこうした国内外の洋上風力を巡る状況を概観。2章では、洋上風力先進地域の欧州のほか米中韓、台湾、日本の動向を解説する。国内の洋上風力は、入札効果により当初から予想よりも低コストでの建設・運営が求められており、洋上風力ビジネスで十分な利益を得るには、世界市場を視野に入れる必要がある。国・地域別動向で紹介する各国の施策・プロジェクト、サプライチェーン動向は、海外への参入検討に役立つはずだ。3章では要素技術の解説、4章では注目される浮体式洋上風力の社会実装シナリオ、5章では先行する欧米のサプライチェーン市場規模を取り上げ、洋上風力の可能性を把握できる1冊となっている。

目次

※目次は予定です。内容は変更になる場合があります。

第0章	エグゼクティブサマリー
第1章	総論 1-1 カーボンゼロに向けた洋上風力の位置づけ 1-2 分析編
第2章	国・地域別動向 2-1 欧州(施策・市場動向、プロジェクト、サプライチェーン) 2-2 米国(施策・市場動向、プロジェクト、サプライチェーン) 2-3 中国(施策・市場動向、プロジェクト、サプライチェーン) 2-4 韓国(施策・市場動向、プロジェクト、サプライチェーン) 2-5 台湾(施策・市場動向、プロジェクト、サプライチェーン) 2-6 日本(施策・市場動向、プロジェクト、企業戦略)
第3章	主要技術解説 3-1 風力発電技術 3-2 ハードウェア 3-3 サービス・ソフトウェア・ソリューション・コンサルタント 3-4 新海洋エネルギー技術
第4章	浮体式の社会実装シナリオ 4-1 先行事例:英国に学ぶポテンシャル
第5章	欧米に見る サプライチェーンの市場規模 5-1 セグメント別市場規模分析